

日本文理大学天文部の紹介

長野 翔太

初めまして。私は日本文理大学天文部主務の長野翔太といたします。今回、私たち天文部の紹介記事を会報に載せていただくことになりました。現在、日本文理大学天文部は13名で活動しています。部員13名の内訳は4年生が6名、3年生が5名、1年生が2名です。今年の5月に4年生の先輩方から主務、副主務、会計をそれぞれ引き継ぎました。ちなみに日本文理大学では部長のことを主務と呼んでいます。天文部はアットホームな雰囲気で部員の仲がよく、とても和気藹々としていて楽しいです。

私たちの活動は平日、現在は火曜日と木曜日それぞれ18時から2時間ほど集まって今後の予定を決めたり、天体の話やあまり関係のない話をしたりもしています。たまに、晴れていたり大きな天文現象があったりした時は大学周辺で天体観測をしています。本格的な天体観測は休日に大学周辺や亀塚古墳などで行っています。夏休みなどの長期休暇中に合宿を行うこともあります。今年も春休みに宮崎の美郷町で合宿を行いました。他にも珍しい天体現象があれば遠出をして観測をしました。最近では5月21日にあった金環日食では鹿児島に行ってきました。また、天文とは関係ないですが10月に行われる学園祭の時も模擬店を出したりしています。模擬店では、サターアングギーという沖縄のお菓子を出しています。なぜ、サターアングギーなのかというと、部には沖縄出身の人が多いからです。生地から手作りで、調理の時のチームワークもバッチリです。

私たちの天体観測は肉眼で星座を見たり、天体望遠鏡で星雲や星団、惑星などを見たり、しています。

現在、私たちが所有している機材は

Vixen R130sf 13cm 反射望遠鏡

Vixen SXP 赤道儀

の2つです。

反射望遠鏡を使うときには、最初は気流で像がぶれますが気流が安定してきたらきれいな星の姿を見せてくれます。最近見た星では、土星やヘルクレス座のM13、はくちょう座のアルビレオがとても印象に残っています。天文協会では13cm以上の望遠鏡を持っている方がたくさんおられるそうなので機会があればぜひ、見たいと思っています！

まだまだ、天文初心者ですがよろしくお願ひします！最後に今年の3月に実施した合宿の写真を載せておきます。



春に見えた天の川
(宮崎での合宿にて)

明け方の月齢 28 の月
(宮崎の合宿にて)



バーベキューの様子
(宮崎での合宿にて)

中小屋天文台での観測
(宮崎の合宿にて)

